

日本ジオパーク認定15周年記念イベントで

ウチワサボテン入りスムージーを試飲してもらいました。

～外来種のウチワサボテンの商品化を目指して～

2年次の学校設定科目「ジオパーク学」において、国立公園の室戸岬に群生する外来種のウチワサボテンの繁殖の実態を知ったことにより、サボテンを少しでも減らし、室戸の在来種の植物を守りたいと思ったことをきっかけに、活動をスタート。3年次における「課題研究」で、同じ考えを持った3人のメンバーが、食用でも利用し特産品にすることで室戸の知名度も向上し、ウチワサボテンの長期的な駆除にもつながると考え研究中。



下処理が大変！！

サボテン採集。時期によって繁殖の速度、水分量などが違うことを確認！！



とげが刺さると1週間くらい手がヒリヒリ

いろんな調理で試作を繰り返す

日本ジオパーク認定15周年記念イベント参加



会場にいらっしゃった方に試飲していただいたところ、多くの方に好意的なご意見をいただきました。いただいたご意見は、今後の活動に活かしていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。この活動の様子は、令和5年12月19日の高知新聞に掲載されています。

これまでの活動の成果を12月20日の課題研究発表会で発表！！
後輩にこの活動が引き継がれることを願っています。

